

第1回安芸骨粗しょう症カンファレンス

日 時:2月5日(水)19:30~20:45

場 所:外来B棟2階 大会議室

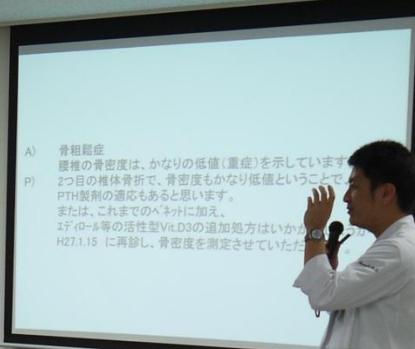
症例検討:

- 1.「圧迫骨折の1例」 廣島クリニック 久米健介医師
- 2.「左大腿骨頸部骨折術後の経過報告」 山崎病院 リハビリテーション部
- 3.「腰椎圧迫骨折患者の薬剤検討」 平田整形外科リハビリクリニック 平田一郎院長
- 4.「脊椎椎体骨折高リスク患者の骨折はMRIを撮らないとわからない」 しげのぶ整形外科リウマチ・リハビリクリニック 重信浩一院長

講演:「骨粗しょう症における最近の話題～骨粗しょう症学会報告～」

整形外科 田中部長

参加者:院外41名 院内43名 合計84名



A) 骨粗鬆症
腰椎の骨密度は、かなりの低値(重症)を示しています
P) 2つ目の椎体骨折で、骨密度もかなり低値ということで
PTH製剤の適応もあると思います。
または、これまでのベキトに加え、
イデロール等の活性型Vit.D3の追加処方はいかがですか?
H27.1.15 に再診し、骨密度を測定させていただきます。

